



江戸時代の末から明治時代にかけての格子のある町家の面影を今に伝える「ならまち」。
この歴史ある町並みを散策しながら、「ならまち」の新たな魅力を発見して下さい。

ならまち
まちかど博物館

2020年度

ならまちまちかど博物館とは

ならまちの人たちがボランティアの「館長」として仕事場や収集品などを公開し、地域の伝統や文化に触れる機会を提供する「ならまちかど博物館」の一つです。
館長の仕事場や生活の場を見学しますので、**見学は原則予約制**で公開内容にも制約があります。マナーを守ってご見学ください。

お問い合わせ
奈良市 ならまちにぎわい課 (TEL 0742-24-8936)へ
奈良市観光協会のホームページから「ならまちまちかど博物館イラストマップ」をダウンロードできます。
<http://narashikanko.or.jp/>

この看板が目印です

ならまち
まちかど博物館

- マークはトイレ利用可能な施設
- バス停
- 観光案内所
- 郵便局




見学は予約制

ならまちまちかど博物館は一般の観光施設ではありません。館長の仕事場やお店が博物館になっています。

見学は予約の必要や公開内容が制約される場合があります。特に団体でお越しの際は、**必ず予約をしてください。**

見学される人は、この博物館の主旨をご理解いただき、マナーを守って見学してください。

なお、専用の駐車場はありません。



① 元林院写真ギャラリー

元林院町は今も唯一、奈良に残る花街(置屋街)です。最盛期(昭和初期)には、200人以上の芸妓達が奈良観光の広報役を担い、「奈良小唄」等、独自の唄や舞踊も生まれました。明治・大正・昭和の写真を通してこの街の歴史と文化を紹介します。

【館長】 山下喜明さん(建築家)
【住所】 〒630-8221 奈良市元林院町40
【TEL/FAX】 0742-24-3600
(山下喜明建築設計事務所)
【開館日等】 不定期(要予約)
【URL】 <http://www.ganrin-photo.com>
【E-mail】 yoshiaki.yamashita@gmail.com



② ホテル尾花

人間国宝 桂米朝氏自筆の記念碑及び尾花座興行奉獻額・昭和初期の映画チラシなど明治42年から昭和55年まで71年間続いた、ならまち最大の芝居小屋「尾花座」ゆかりのものを展示しています。※地下1階日本料理店内に多数展示している奉獻額の観覧は、食事の方のみとなります。

【館長】 中野重宏さん
【住所】 〒630-8301 奈良市高畑町1110
【TEL】 0742-22-5151
【FAX】 0742-27-3759
【開館日等】 年中無休
(修学旅行貸切の場合はお断りする場合有り)
【URL】 <http://www.sunroute-nara.co.jp>
【E-mail】 nakano@sunroute-nara.co.jp



③ 旅館 松前

大藏流狂言の稽古場となっており、国宝復原模写作家によって描かれた鏡板の老松、そのほかにも数々の仏像彫刻や書等を見学することができます。

【館長】 柳井尚美さん
【住所】 〒630-8362 奈良市東寺林町28-1
【TEL】 0742-22-3686
【FAX】 0742-26-3927
【開館日等】 不定休(要予約)
【URL】 <http://www.matsumae.co.jp/>



④ 奈良酒専門店 なら泉勇齋

奈良県酒造組合と提携し、日本清酒発祥の地・奈良で伝統を受け継ぐ30の酒蔵で醸造された100種類以上の「大和のうま酒」が揃っており、パンフレット等で奈良酒の素晴らしさを発信しています。また、すべてのお酒のきき酒(有料)も楽しんでいただけます。

【館長】 山中信介さん
【住所】 〒630-8372 奈良市西寺林町22
【TEL】 0742-26-6078
【FAX】 0742-26-6078
【開館日等】 11:00 ~ 20:00
木曜日休館
【URL】 <http://www.naraizumi.jp>



⑤ 和風薬膳料理 京小づち

和風の薬膳料理と共に40年前より始めている自家製果実酒を効能の説明付きで展示をしています。また、薬酒・薬ジュース・薬膳スイーツや山野草(薬草)水彩画の展示もしています。


【館長】 井上清孝さん
【住所】 〒630-8365 奈良市下御門町21
【TEL】 0742-22-1440
【開館日等】 月曜～金曜日12:00～17:00
(土・日・祝・木曜日休館)
【URL】 <http://r.gnavi.co.jp/ko382001>



⑥ 松寿堂

奈良から日本全国に広まった「墨の文化」を多くの方に知ってもらえるよう墨と墨に関連するものを展示しています。

【館長】 森 克容さん
【住所】 〒630-8344 奈良市東城戸町10
【TEL】 0742-22-3023
【FAX】 0742-22-3026
【開館日等】 月曜～金曜日
10:00～16:00(要予約)
【E-mail】 katusyosi@kcn.ne.jp



⑦ 寧楽菓子司 中西与三郎

大正2年の創業以来続いている手作り創作和菓子に使用されていた製糖機(せいあんき)や干菓子の木型、球断機等の展示をしています。

【館長】 中西克之さん
【住所】 〒630-8337 奈良市勝戸町23
【TEL】 0742-22-3048
【FAX】 0742-24-3048
【開館日等】 不定休
【URL】 <http://www.naramachi.jp>
【E-mail】 wagashi@naramachi.jp



⑧ 吉田蚊帳

明治から大正・昭和にかけて奈良(特にならまち)では蚊帳製造が主要産業であった。蚊帳及び当時の蚊帳製造の道具類、関連小物、資料の展示や蚊帳生地を使った多彩な製品を通して蚊帳の文化を伝えていきたい。

【館長】 吉田勝俊さん
【住所】 〒630-8384 奈良市芝新屋町1
【TEL】 0742-23-3381
【FAX】 0742-23-3024
【開館日等】 開館時間 9:00～18:00
月曜日休館
【URL】 <http://www.naramachi.com>
【E-mail】 info@yoshidakaya.co.jp



⑨ 菊岡漢方薬局

ならまちの真ん中にある、創業八百有余年続く漢方薬専門薬局で「正倉院宝物」に縁のある薬等、昔ながらの漢方薬に使われる生薬原料や器具の展示をしています。

【館長】 菊岡泰政さん
【住所】 〒630-8333 奈良市中新屋町3
【TEL】 0742-22-6611
【FAX】 0742-26-5804
【開館日等】 月曜日休館
【URL】 <http://www.kikuoka.com>
【E-mail】 kanpou@kiku.co.jp



⑩ 奈良町資料館

奈良時代の史跡や江戸時代の町家が残るならまちの中心地にあり庚申さんのおつかいである「身代り申」のお守りを手作業で製作。また、昔、ならまちで使われていた生活民具や江戸時代の絵看板等の展示をしています。

【館長】 南 哲朗さん
【住所】 〒630-8334 奈良市西新屋町14-2
【TEL】 0742-22-5509
【FAX】 0742-27-5166
【開館日等】 年中無休
【URL】 <http://www.naramachi.co.jp/>



⑪ 寧屋工房

赤膚焼の茶道具、花器、食器等の展示をはじめ、ならまちで生まれた燈火器を使った点灯展示の見学もできます。

【館長】 武田高明さん
【住所】 〒630-8384 奈良市芝新屋町18
【TEL】 0742-23-3110
【FAX】 0742-23-3119
【開館日等】 開館時間 10:30～17:30
水曜日休館
【E-mail】 nayamaker@ybb.ne.jp



⑫ 砂糖傳 増尾商店

安政元年創業の160年の歴史を持つ砂糖商。昔ながらの製法で作られた、近年、マクロビオテックで話題の「御門米飴」。砂糖商ならではの、厳選された原料を使い作られた「奈良こんふえいと」や希少な奈良県産の「奈良はちみつ」。阿波の和三盆糖や沖繩産純黒糖等の販売もしております。

【館長】 増尾 朗さん
【住所】 〒630-8332 奈良市元興寺町10
【TEL】 0742-26-2307
【FAX】 0742-23-8830
【開館日等】 開館時間 9:00～18:00
休館日 年末年始
【URL】 <http://www.satouden.com>
【E-mail】 naramachi@satouden.com



⑬ 寧楽聡明朱座 木下照僊堂

「青丹よし」の丹は、美しい朱色(辰砂)のことと言われています。その朱を使って、明治5年より朱墨・印朱等朱製品を練り続け、全国でも珍しい朱専門の老舗として今に続いています。歴史ある看板や書、朱墨・印朱製品をご覧ください。

【館長】 木下勝章さん
【住所】 〒630-8326 奈良市瓦堂町8
【TEL】 0742-22-2248
【FAX】 0742-22-6158
【開館日等】 土曜・日曜・祝日は休館
【URL】 <http://www.kinoshitashousendou.co.jp>
【E-mail】 info@kinoshitashousendou.co.jp



⑭ 小南商店

奈良県伝統工芸士の館長が、心をこめて製作した春日釣灯籠や木製品、鉄工芸品等を展示しています。

春日釣灯籠の製作期間限定で作業見学ができます。(要予約)

【館長】 小南吉彦さん
【住所】 〒630-8306 奈良市紀寺町969
【TEL/FAX】 0742-22-5483
【開館日等】 火曜日・木曜日・金曜日
【E-mail】 touroyuk@yahoo.co.jp



⑮ 清酒 春鹿醸造元

日本清酒発祥の地 奈良。南都諸白の伝統を継承し醸された旨酒は国内はもとより海外でも愛飲されています。オリジナルグラス(有料)で季節の酒など5種類の酒が各1杯「呷き酒(ききさけ)」ができます。毎年、酒造季の2月には酒蔵見学(有料)もできます。


【館長】 今西清隆さん
【住所】 〒630-8381 奈良市福智院町24-1
【TEL】 0742-23-2255
【FAX】 0742-27-3585
【開館日等】 9:00～17:00(「呷き酒」受付16:30終了)
年末年始・お盆休館
(イベント開催時「呷き酒」不可)
「酒蔵見学」は2月の土・日曜日13:30～(要予約)
【URL】 <http://www.harushika.com>
【E-mail】 info@harushika.com



⑯ 辻家住宅庭園

主屋と離れの間に竹む庭は、池を設けず平坦な地形の一部を窪め、大ぶりな景石を数多く用いています。数基置かれている灯籠には元禄12年と記銘があるものもあります。主屋を新築した明治30年代半ばから現在に続く歴史のある庭をご覧ください。

【館長】 辻 勝之さん
【住所】 〒630-8317 奈良市井上町26-1
【TEL】 0742-22-2166
【開館日等】 随時(要予約)



奈良市奈良町南観光案内所「鹿の舟」

観光案内所や食堂、カフェ、駐車場を併設した複合施設です。観光案内をはじめ、かまどで炊いたご飯や奈良県産の旬の食材を使用した朝食・昼食の提供、また、昔から続く暮らしの知恵や文化を学ぶイベントの実施など、生活文化に根ざした奈良の魅力を発信しています。

【住所】 〒630-8335 奈良市井上町11
【TEL】 0742-94-3500
【開館日等】 9:00～17:00 年中無休
【入館料】 無料
【URL】 <http://www.kuruminoki.co.jp/shikanofune/>



奈良町にぎわいの家

大正6年築の町家を改修した施設です。奈良町の暮らしや文化が漂う空間に出会えます。

かまどでの炊飯体験や四季折々の風情を満喫できる庭もおおすすめです。

【住所】 〒630-8333 奈良市中新屋町5
【TEL/FAX】 0742-20-1917
【開館日等】 9:00～17:00
休館 水曜日(祝日は開館)
12月29日～1月3日
【入館料】 無料
【URL】 <http://naramachi-nigiwainoie.jp>



奈良町からくりおもちゃ館

奈良町の伝統的な町家の空間で、昔ながらのからくりおもちゃに触れて遊ぶことができる体験型の施設です。現在、NPO法人からくりおもちゃ塾奈良町が指定管理者として運営しています。

【住所】 〒630-8338 奈良市陰陽町7
【TEL/FAX】 0742-26-5656
【開館日等】 9:00～17:00
休館 水曜日、休日の翌々日、
12月29日～1月3日
【入館料】 無料
【URL】 <http://karakuri-omochakan.jimdo.com/>

